

# 目次

## ■第1部 どうしたら医学英語ができるようになるのか?

### 1章 アメリカの現場で求められる英語レベル ..... 山田悠史 ..... 2

- 本音トーク 1 英会話で求められるのは正しい文法や発音ではない！  
スムーズで血の通ったコミュニケーションが一番大事
- 本音トーク 2 「型」を覚えて乗り越える  
回診・カンファレンス・コンサルテーション
- 本音トーク 3 看護師、パラメディカルとのコミュニケーションでは、  
「略語」を知るべし
- 本音トーク 4 最も難しい患者、家族とのコミュニケーションでは、  
プロのいい回しを覚えよ

### 2章 どれくらいの勉強量が必要なのか—お勧めの勉強法 ..... 山田悠史 ..... 10

- 本音トーク 1 英語学習は、触れる英語の質と量で差をつける
- 本音トーク 2 学習進捗のものは、TOEFL®とTOEIC®
- 本音トーク 3 リスニングには「N Eng1 Med」と「スマホ」が活躍
- 本音トーク 4 リーディングは単語力が命
- 本音トーク 5 ライティングは「盗んで」「切り貼り」で自分のものにする
- 本音トーク 6 とにかく場数を踏んで  
スピーキングに必要な「即興力」を鍛える

## ■第2部 アメリカ医師国家試験 (USMLE) に向けた勉強法

### 3章 USMLE Step 1 ..... 百武美沙 ..... 20

- 本音トーク 1 『2023年問題』はおそらく大丈夫そう
- 本音トーク 2 USMLEの取得には、「時間」「労力」「お金」がかかる！
- 本音トーク 3 prefix, suffix, rootをマスターしてパターン認識・速読を極める
- 本音トーク 4 Step 1のスコアが最重要！ 医学生の中の受験が吉
- 本音トーク 5 Step 1は『First Aid+オンライン問題集』が勝利の方程式

### 4章 USMLE Step 2 & 3 ..... 百武美沙 ..... 31

- 本音トーク 1 Step 2 CKはStep 1より短期決戦で
- 本音トーク 2 アンテナを張って新しい情報をキャッチするのも大切！
- 本音トーク 3 Step 2 CSは模擬練習の量が勝敗を分ける！
- 本音トーク 4 ツールを活用して「コミュニケーション」を自分のものにする
- 本音トーク 5 せっかくここまで来たら  
Step 3はさっさとやっつけてしまいましょう
- 本音トーク 6 Step 3で要注意なのはCCSのみ！

## ■第3部 アメリカ式プレゼンテーション

### 5章 病棟でのプレゼンテーション ..... 高橋康一 ..... 48

- 本音トーク 1 プレゼンは必要最小限かつ十分に
- 本音トーク 2 モーニングレポートや指導医回診のプレゼンは5~10分が目安
- 本音トーク 3 サインアウト時は重症患者の申し送りに的を絞った  
簡潔なプレゼンを心がける
- 本音トーク 4 専門科コンサルト時のプレゼンテーションも  
簡潔・端的がポイント

### 6章 学会でのプレゼンテーション ..... 高橋康一 ..... 64

- 本音トーク 1 プレゼンの目的は英語じゃない。  
しっかりしたデータと内容だ！
- 本音トーク 2 プレゼンは口語英文で用意し、話すときはゆっくり話す
- 本音トーク 3 わからないときは正直に、聞き取れないときは場所を移して

## ■第4部 臨床で使える英語表現

### 7章 救急対応 (パラメディカル対応) ..... アブラハムもと子 ..... 80

- 本音トーク 1 アメリカ救急医療の基本は、用語に慣れること
- 本音トーク 2 救急搬送患者とのやりとりはマルチタスクで、  
スタッフへの指示は簡潔に
- 本音トーク 3 蘇生が必要な患者は必ず power of attorney の確認を！

## 8章 患者の「痛み」と「悼み」..... アブラハムもと子..... 99

- 本音トーク 1 痛みのコントロールの可否をしっかりと伝える  
本音トーク 2 患者満足度重視のアメリカ医療  
本音トーク 3 ドクターショッピングを繰り返す患者には冷静な対応を  
本音トーク 4 臨終の立ち合いはつらいもの。  
しっかりとお悔やみの気持ちを伝える  
本音トーク 5 救急診療でのナースとのやりとりには、  
よく使われる単語を覚えて臨む

## 9章 小児の診察..... アブラハムもと子..... 111

- 本音トーク 1 小児の診察は、親と子どもの両方に配慮を  
本音トーク 2 重症小児患者の場合は、親の協力を得ることが最重要！  
本音トーク 3 年齢別「子どもを惹きつける英会話術」を身につけよ

## 10章 レジデント教育..... アブラハムもと子..... 120

- 本音トーク 1 レジデント教育は、「ほめる」と「叱る」のバランスが重要  
本音トーク 2 たとえ知っていても、臨床上大事なことは改めて説明する  
本音トーク 3 アメリカ医療はファストフード店！

## 11章 外来診察..... 齋藤雄司..... 133

- 本音トーク 1 外来で使う英語はとても簡単  
本音トーク 2 外国人が話す拙い英語も、ときには強力な武器になる  
本音トーク 3 医師はチャリダー。患者の不安を取り除く声かけが重要！

## 12章 病棟コンサルト&オンコール対応..... 齋藤雄司..... 145

- 本音トーク 1 コンサルトの電話中に情報を集めて、  
診療の方向性のある程度決める  
本音トーク 2 コンサルトを受けた患者への説明も、  
やさしい英語で行うのが基本  
本音トーク 3 オンコール対応には丁寧に答え、患者の不安をやわらげる  
本音トーク 4 救急室に患者を送るときは救急医に連絡し、  
病状や見立てを伝える

## ■第5部 業務の合間に使える英語表現

### 13章 医学以外のトピックで会話ができるようになるために

..... 齋藤雄司..... 160

- 本音トーク 1 宗教・政治・差別などの話題を避けて会話する  
本音トーク 2 当たり障りのない会話は人間関係の潤滑油。  
タブーは守って積極的に  
本音トーク 3 同僚は医師だけではない。  
どの医療職とも雑談できるバランス感覚を大切に  
本音トーク 4 会話はナマモノ。「話題の豊富な人」になる努力を怠らない  
本音トーク 5 アメリカには日本びいきの人がたくさんいる

### コラム一覧

- とても変わった症例は「non-scored (非採点問題)」の可能性も (百武美沙) / 41
- Step 2 CS 試験中は「日本語は使用禁」! (百武美沙) / 42
- 困ったら、患者の目を見て沈黙し、患者が話すのを待つのも効果的 (高橋康一) / 61
- Rejection, rejection, rejection, and rejection (高橋康一) / 76
- 多国籍英語の国アメリカ (齋藤雄司) / 139
- 英語は下手でも、誠意ある態度で信頼を得る (齋藤雄司) / 141
- 患者はとにかく不安でいっぱい、やさしい英語で心をつかむ (齋藤雄司) / 142
- 英語でのディクテーションのコツは「ドラゴン」? (齋藤雄司) / 149
- オンコールの過ごし方 (齋藤雄司) / 156
- 日常会話でも、タブーなワードに要注意。  
院内での隠語にも精通しておく (アブラハムもと子) / 161
- 医師同士の楽しいおしゃべりは日常語の嵐。  
医学ではない用語もたくさん準備して (アブラハムもと子) / 165
- 同僚とは、仕事からプライベートの話題まで幅広くシェア。  
さまざまな話題についていこう (アブラハムもと子) / 170